

4 かわさき再生から「新たな飛躍」へ

これまで、徹底した行財政改革に取り組むとともに、本市の持つ特色や強みを活かしたグッドサイクルのまちづくりを進めてきたことにより、課題を克服し「川崎再生」の歩みを確かなものにしてきました。

今後も将来を見据えて子育て環境の充実や高齢化社会への対応、環境問題等、多岐にわたるさまざまな課題にしっかりと対応し、「川崎の新たな飛躍」を確かなものとするため、最大限努力していきます。

1 安心して子育て・地域生活を送るための環境づくり

1 子育て環境の充実

子育ての不安を解消し、安心して子どもを産み、育てることができる社会を目指し、総合的な子育て支援体制を確立し、多様な子育てサービスを選択・利用することができる環境づくりを進めるなど、子育てに関する環境の充実に向けた取組を行います。

●多様な保育の充実

25,750,453千円

子育て家庭を取り巻く環境が変化する中、子育て家庭の多様なニーズに対応するために、認可保育所の整備や認可外保育事業の充実に向けた取組を進めます。

- ・保育受入枠の拡大 18,478人 → 20,502人 2,024人の増
(認可保育所：1,535人 認可外保育施設：489人)
- ・認可保育所の整備 1,375人定員増(平成25年度開設予定)
- ・認可外保育施設の保育環境の充実を支援



●小児医療費等の助成

4,232,063千円

子どもの健康と福祉の増進や子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、小児医療費等の助成を行います。

- ・小児医療費助成制度の拡充(平成24年9月から)
対象年齢の拡大 小学校就学前 → 小学校1年生

●幼児教育の振興

2,461,525千円

私立幼稚園に通園する園児の保護者に対し、負担を軽減するため、保育料等の補助を拡充します。また、園に対し事業等への助成を行い、幼児教育の充実と振興を図ります。

- ・保育料補助の拡充 ・預かり保育等への助成の拡充 など



●地域子育て支援の推進

412,010千円

子育てに関する相談体制の充実や地域活動の支援を行います。また乳幼児親子が地域の身近な場で気軽に集えるよう、地域子育て支援センター事業の拡充を図ります。

- ・地域子育て支援センター事業の充実 49か所 → 51か所 など



●児童に関する総合的な相談・支援体制の確立

1,261,117千円

社会的養護が必要な子どもの福祉を向上するため、児童養護施設等の整備を推進するとともに、運営費の助成を行います。

- ・児童養護施設等の整備 ・既存児童養護施設の改築 など

2 高齢者施策の充実

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し、介護が必要となっても「かわさき」で暮らし続けられる支え合いのまちづくりを進めるなど、高齢者施策の充実に向けた取組を行います。

●特別養護老人ホーム等の整備 4,684,111千円

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設などの介護サービスの基盤整備を推進します。

- ・特別養護老人ホームの整備 3カ所 318床
- ・介護老人保健施設の整備 1カ所 150床
- ・小規模多機能型居宅介護 9カ所 など

●認知症高齢者施策の推進 178,819千円

認知症高齢者の施策の充実を図ります。

- ・認知症疾患医療センターの設置など

●健康づくり・介護予防の推進 1,807,254千円

生活機能の維持・強化が図られるよう介護予防等に取り組みます。

- ・地域包括支援センターの体制強化
- ・介護予防いきいき大作戦の推進
- ・介護予防事業の実施 など



●介護保険サービス 在宅福祉サービスの推進 65,346,787千円

介護保険サービス・在宅福祉サービスの推進を図ります。

- ・介護保険給付事業
- ・高齢者外出支援サービス事業
- ・緊急通報システム事業
- ・福祉人材確保支援事業 など

3 障害者施策の充実

障害のある人が地域で自立した生活を営むことができるよう、自立と共生の地域社会の実現を目指して、新たな在宅福祉施策を実施するなど、障害者施策の充実に向けた取組を行います。

●在宅サービスの充実 3,110,656千円

障害者の地域における生活を支えるため、在宅サービスの充実に取り組みます。

- ・相談支援体制の強化、再編に向けた整備
- ・高次脳機能障害地域活動支援センターの整備
- ・重度障害者訪問入浴サービス利用回数の拡充
- ・障害児タイムケアモデル事業の充実 など

●総合リハビリテーションセンターの整備 1,602,123千円

中央療育センター（入所部門）建設工事
井田重度障害者等生活施設建設工事

●日中活動の場の整備と充実 9,665,110千円

地域の中で日中活動ができるよう、基盤の整備と支援体制の充実を図ります。

- ・通所施設の整備 など

●地域生活移行型施設への転換と 居住支援の充実 5,457,724千円

障害者の重度化や高齢化に対応した住まいの確保や生活支援の充実に取り組みます。

- ・身体障害者グループホームの整備 0カ所 → 2カ所
- ・知的障害者グループホームの整備 110カ所 → 117カ所
- ・精神障害者グループホームの整備 55カ所 → 65カ所 など



2 カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）2012 ～環境と経済の調和と好循環による低炭素社会の実現をめざして～



「環境」と「経済」の好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため、『地球温暖化対策の推進に関する条例』や「地球温暖化対策推進計画（CCかわさき推進プラン）」に基づき、地球温暖化対策の取組をより一層進めてまいります。

CCかわさき3つの柱 [平成24年度予算案 3,784,237千円]

I 川崎の特徴・強みを活かした環境対策の推進 [990,566千円]

- ◇地球温暖化対策推進条例に基づく取組の推進 [54,237千円]
- ◇スマートシティ戦略の推進 [39,160千円]
- ◇地球規模の温室効果ガス削減の推進 [33,747千円]
(仮称川崎メカニズムの構築 12,000千円を含む)
- ◇市内中小企業の地球温暖化対策への支援 [45,000千円] ほか



II 環境技術による国際貢献の推進 [124,619千円]

- ◇国連環境計画（UNEP）連携 [21,484千円]
- ◇環境関連産業の支援による国際貢献 [69,894千円]
(川崎国際環境技術展の開催 44,997千円を含む)



III 多様な主体の協働によるCO₂削減の取組の推進 [2,669,052千円]

- ◇住宅用再生可能エネルギー（太陽光・太陽熱）設備設置補助 [214,637千円]
- ◇区役所を中心としたエコ化の取組 [31,829千円]
- ◇交通における地球温暖化対策の推進 [21,972千円]
- ◇市役所の率先取組の推進 [624,325千円]
(省エネルギー対策事業 40,193千円を含む)
- ◇市民向けに電気自動車導入助成制度を拡充 [11,500千円] ほか



スマートシティ戦略 [39,160千円]

低炭素社会の構築とともに、市民の利便性・快適性の向上や安全・安心の確保などを目指し、エネルギーマネジメント等を実現するスマートシティ構築に向けた取組を、環境先進都市として強力に推進します。低炭素、資源循環、エネルギーなど、本市に蓄積された環境技術を活かした取組とともに、エネルギー利用の最適化などスマートシティの構築に向けた取組を進めます。

1 スマートシティ戦略の推進

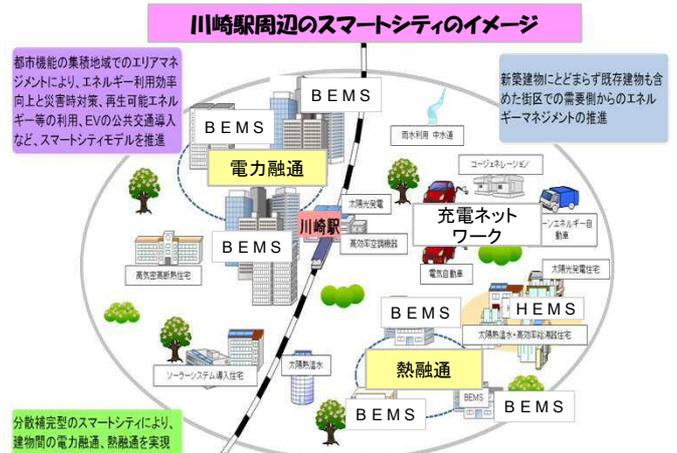
スマートシティ戦略の推進に向け、有識者や事業者などから構成する協議会を設置・運営し、現況の課題や新たな取組の検討を行います。

2 スマートシティ構想の策定

スマートシティを全市的に展開する構想の策定に向けて、将来ビジョンや戦略などをまとめます。

3 川崎駅周辺スマートコミュニティ事業の推進

川崎駅周辺におけるスマートコミュニティの実現に向け、事業性を高めるための調査を実施するとともに、情報ネットワークを活用したモデル事業を実施します。



電力需給対策の取組

川崎市では、東日本大震災に伴う首都圏の深刻な電力不足に対応するため、市民、事業者、行政が一体となって節電対策に取り組んでいます。平成24年度も、引き続き全市を挙げて節電対策に取り組むことで、地球温暖化対策に繋げていきます。

-主な取組-

◇省エネルギー対策事業

[40,193千円]

公共施設の白熱電球のLED化を進めるほか、雨水貯留槽設置補助などの市民向け省エネルギー対策を実施します。

仮称川崎メカニズムの構築 [12,000千円]

市内事業者の優れた環境技術により、ライフサイクル全体を考慮した地球規模での温室効果ガスの削減に貢献するため、世界や国に先駆け、市内企業の高度な製品・技術等による市域外の温室効果ガスの削減貢献量を算定・評価し、見える化する「仮称川崎メカニズム」の構築に向けて取り組みます。

＜川崎の強みを活かした地球温暖化対策の推進＞

地球規模での温室効果ガスの排出削減を促進するため、市内事業者の製品・技術等による「市域外への削減貢献」に着目した川崎独自のルール(オフセット手法)を構築します。

＜環境技術による国際貢献と産業振興の促進＞

市内事業者の優れた環境技術を国内外にアピールすることで環境技術による国際貢献と産業振興を促進し、環境と経済の調和とグッドサイクルによる低炭素社会の実現を目指します。

＜関連制度との連携＞

低CO₂川崎ブランドや市条例に基づく事業活動地球温暖化対策計画書制度等と連携を図りながら検討を行います。



川崎国際環境技術展の開催 [44,997千円]

アジアの環境問題に即応する環境技術や、地球規模の環境問題を解決する最先端の環境技術を幅広く展示するとともに、海外から環境分野の関係者が集まる国際的なビジネスマッチングの場を提供し、環境技術の海外への移転による国際貢献、市内産業活性化を図る展示会を開催します。

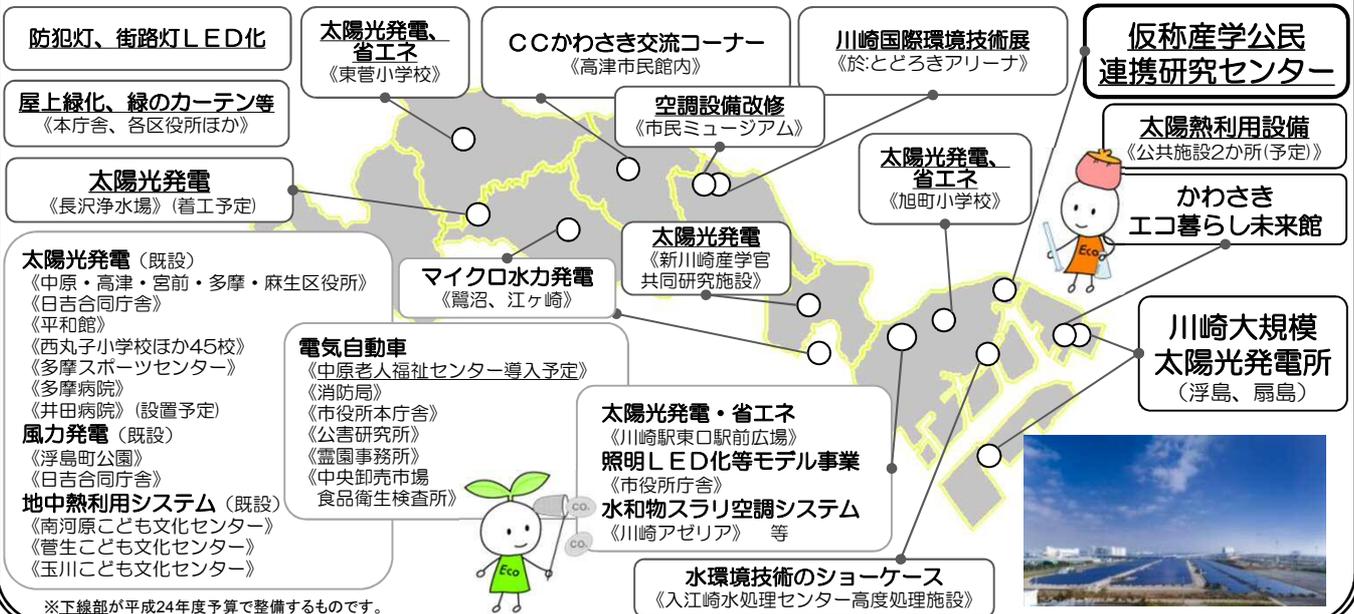
【国際環境技術展2013の開催概要】

- ◎開催目的 アジア地域を中心に優れた環境技術を移転し、環境技術による国際貢献、産業の活性化の統合的な実現を目指す。
～今、かわさきから世界に伝えたい、環境技術。～
- ◎開催日程 2013年1月下旬予定
- ◎開催場所 とどろきアリーナ、市民ミュージアム等
- ◎開催内容 企業等出展、ビジネスマッチング、主催者企画、市民参加型企画等
- ◎主 催 川崎国際環境技術展実行委員会



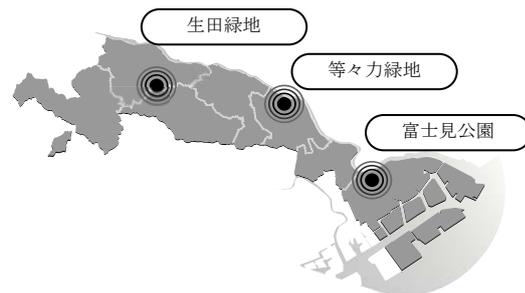
環境技術のショーケース化

川崎のまちはどこへ行っても様々な環境技術に触れることができるショーケース。まち全体で環境技術によるエコ化を推進し「CCかわさきエネルギーパーク」等として情報発信しています。



3 大規模公園緑地の魅力向上と広域的なまちづくりの推進 ≪富士見公園、等々力緑地、生田緑地≫

富士見公園、等々力緑地、生田緑地の魅力を高め、最大限に活かすために、計画的な再編整備や総合的な管理運営体制の構築などを図るとともに、周辺の良いまちづくりの推進と連携した、一体的な取組を進めます。



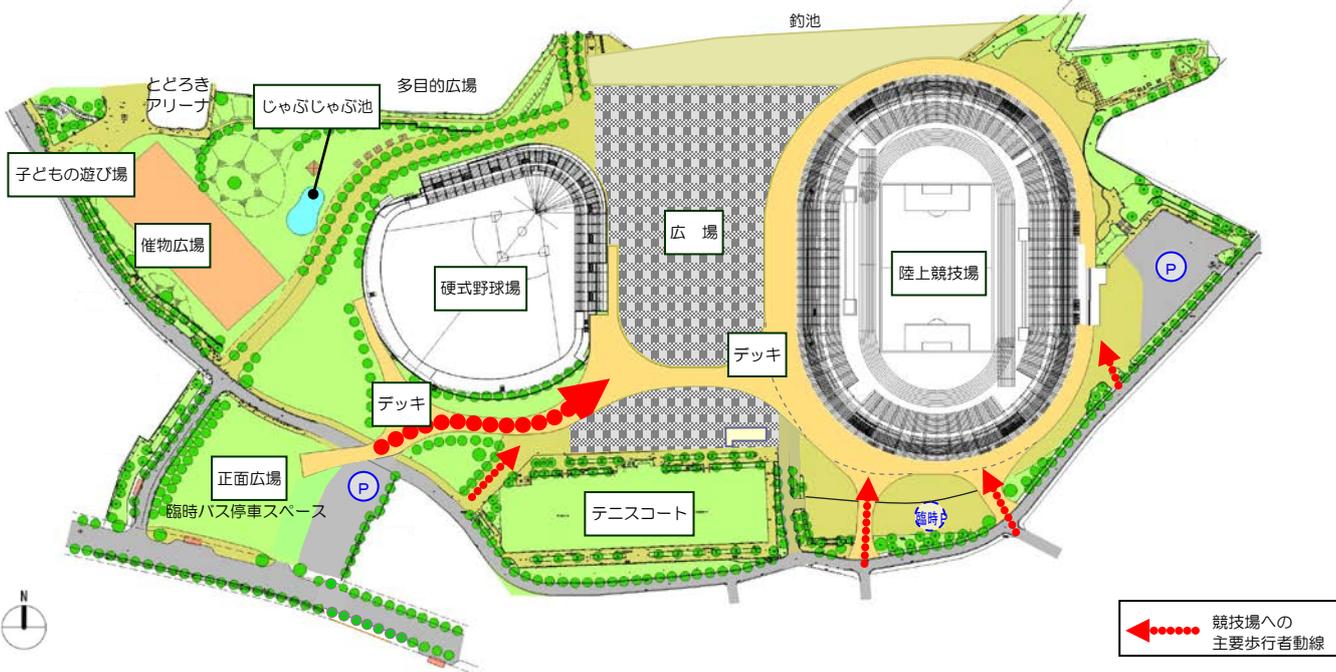
等々力緑地 2,887,366 千円

(単位:千円)

- ◆「等々力緑地再編整備実施計画」に沿って再編整備を推進します。
- ◆陸上競技場の第1期（メインスタンド）整備に着手します。

◎等々力緑地・周辺地区整備の推進 2,887,366

●等々力緑地の整備	2,568,733
■再編整備の推進	2,524,484
・陸上競技場の整備推進	2,478,636
(平成 24~27 年度 8,951,295)	
・硬式野球場の整備計画策定	8,000
・正面広場の基本設計	10,000
・補助競技場の機能向上	5,000
・交通アクセス改善に向けた取組	14,000
・その他経費	8,848
■等々力緑地の施設整備等	44,249
●その他関連事業	318,633
(市民ミュージアム空調設備改修等)	



【陸上競技場周辺の整備イメージ】「等々力陸上競技場整備計画」より

生田緑地 2,025,829 千円

(単位:千円)

- ◆「生田緑地ビジョン」に基づく取組を推進します。
- ◎生田緑地・周辺地区の整備 1,628,300
- 生田緑地の施設整備及び用地取得 1,001,473
 - ・周遊散策路等の整備 304,904
 - ・生田緑地ボランティア拠点の整備等 32,514
 - ・生田緑地用地取得 639,798
 - ・その他経費 24,257
 - 日本民家園総合防災設備の整備 331,887
 - 日本民家園古民家の保全 47,000
 - 生田緑地ゴルフ場の整備 247,940
- ◎生田緑地の管理運営等 397,529
- ビジョン推進に向けた調査検討 1,595
 - 大規模公園緑地の効果的・効率的な管理運営の推進 4,833
 - 青少年科学館リニューアル記念事業 5,979
 - 生田緑地ビジターセンターの運営 31,210
 - 生田緑地内博物館の総合的管理運営 173,912
 - その他経費 180,000



【かわさき宙(そら)と緑の科学館(青少年科学館)】
平成24年4月28日オープン予定

藤子・F・不二雄ミュージアム 112,438 千円

(単位:千円)

- ◆指定管理者による効率的・効果的な管理運営を行うとともに、ミュージアム開館1周年及びドラえもん生誕100年前という好機を捉え、新たな魅力発信拠点として事業を推進します。

- ◎藤子・F・不二雄ミュージアムの管理運営 112,438
- ミュージアムの持続的・安定的な運営 78,472
 - 指定管理者と連携した広報展開 12,192
 - ミュージアムの個性と魅力を活用したまちづくりの推進 20,500
 - その他経費 1,274

- 【関連事業】 7,700
- ・ミュージアムの
徒歩アクセスの向上 3,700
 - ・ミュージアム1周年記念事業 4,000



藤子・F・不二雄
FUJIKO-F.FUJIO MUSEUM



富士見公園 1,846,766 千円

(単位:千円)

- ◆富士見周辺地区整備実施計画に基づく取組を推進します。
- ◎富士見周辺地区の整備 1,846,766
- 富士見各施設の連携強化に向けた調査検討 3,000
 - スポーツ・文化複合施設の整備 30,608
 - 競輪場新施設の整備着手 1,468,225
 - 長方形競技場の整備着手 332,374
 - アメリカンフットボールを活用したまちづくりの推進 12,010
 - その他関連事業 549



【長方形競技場の
整備イメージ】
「基本設計」より

東海道を活用したまちづくり推進事業 470,365 千円

(単位:千円)

- ◆「仮称東海道まちづくり文化・交流拠点基本計画(平成23年3月策定)」などに基づき、文化・交流拠点施設を整備するとともに、展示制作を進めます。

- ◎仮称東海道まちづくり文化・交流拠点の整備 470,365

【関連事業】 2,500

仮称東海道まちづくり
文化・交流拠点管理運営
検討事業(川崎市・局区
連携事業) 2,500



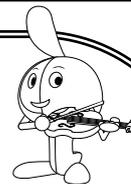
【施設の整備イメージ】
「基本計画」より

4 魅力あふれるまち・かわさき

川崎市は、「個性と魅力が輝き、活力にあふれる都市」を目指して、文化・芸術やスポーツ、自然環境などの豊かな地域資源を活用し、様々な取組を展開しています。ここでは、現在重点的に進めている4つの取組等をご紹介します。

「音楽のまち・かわさき」の推進

「音楽のまち・かわさき」マスコットキ
ャラクター かわさきミュートン



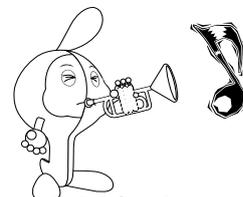
ミュージザ川崎シンフォニーホール

ミュージザ川崎シンフォニーホールが震災の影響により被害を受けたことから、市内公共施設、音楽大学や企業のホール等で代替公演を開催し、引き続き「音楽のまち・かわさき」を展開します。また、平成25年4月のリニューアルオープンに向け、ホールの復旧に向けた取組を進めます。



○ホール整備事業 1,492,219千円
○代替公演等その他事業 752,037千円

- (平成24年度主な代替公演予定)
- ◆フェスタサマーミュージザ KAWASAKI2012
(7月28日(土)～8月12日(日)会場：市内音楽大学ホール等)
首都圏で活躍する9つのオーケストラの演奏などを、気軽に楽しむことができる音楽祭を市内音楽大学ホール等で開催します。
 - ◆東京交響楽団名曲全集(会場：川崎市教育文化会館)
フランチイズオーケストラによる「楽しく聴きやすい」名曲公演を全10回開催します。
 - ◆モーツァルト・マチネ(会場：NEC 玉川川ネットサンシティホール)
土日や休日の午前中にモーツァルトの名曲を70分のショートプログラムで全4回開催します。
 - ◆ランチタイム・ナイトコンサート(会場：各区市民館ホール、プラザソル他)
幅広いジャンルの良質な音楽を低価格で提供し、クラシックコンサートを気軽に楽しんでいただくプログラムで毎月1回開催します。
 - ◆東京交響楽団特別公演(5月3日(木・祝)会場：テアトロ・ジューリオ・ショウワ)
同楽団正指揮者による三大交響曲「運命」「未完成」「新世界」の演奏。



モンルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき

ホールにおける音楽公演に加え、世界的なミュージシャンのワークショップ(昨年はグラミー賞を受賞したアンジェラ・ハント、世界的なドラム奏者ピーター・アースキンが出演)や、市内各所におけるフリーライブなどの開催を支援することにより、新たな才能の発掘・育成の場作りを目指し、「音楽のまち・かわさき」を世界に向け発信します。



モンルー・ジャズ・フェスティバル

1967(昭和42)年から、毎年7月にスイスモンルー市で開催されている世界的な音楽イベント。ジャズのみならず、ロック、ポップス、ワールドミュージックまで、多岐にわたる世界的なアーティストが参加します。昨年、初となる本市開催には、約5,000人の観客が会場に足を運び、スイス本国の最高責任者クロード・ノブス氏が来川するなど、大いに盛り上がりました。



○開催負担金 11,877千円

「音楽のまち・かわさき」推進協議会の取組

「音楽のまち・かわさき」の推進に向け、若手音楽家等の人材育成や市内各地で活動する音楽団体等の情報発信、「アジア交流音楽祭」「交流の響き」といった音楽イベントの開催支援等を行います。 ○協議会補助金等 63,640千円

「しんゆり・芸術のまちづくり」の推進



アルテリッカしんゆり 2012 4/27(金)~5/6(日)

ゴールデンウィークに新百合ヶ丘駅周辺を中心に行われる市北部地域の芸術祭。今回で4回目を迎え、毎回2万人を超える来場者があり、多様なジャンルの公演をはじめ、アート市や子ども広場などの催しを行い、文化芸術を活かしたまちづくりを推進します。○開催負担金 15,000千円

【主催】川崎・しんゆり芸術祭2012実行委員会 他
【主な公演】スターダンサーズ・バレエ団「シンデレラ」

劇団民藝「静かな落日」、無名塾「Hobson's Choice」
東京交響楽団「三大交響曲」、梵天シンフォニックコンサート
大蔵流狂言、落語、ヒップホップダンス



前回(平成23年)の神奈川フィルハーモニー管弦楽団

「映像のまち・かわさき」の推進

毎日映画コンクール表彰式及び 川崎開催に伴う地域活性化事業支援

○映像のまち・かわさき推進事業費 23,100千円

第64回、第65回はミュージア川崎シンフォニーホール、第66回はシネマコンプレックス「チネチッタ」で表彰式が開催されました。



表彰式当日だけではなく、表彰式を核とした様々な関連イベントをトータルで発信し、話題性を創出することで、一層の盛り上がり、市内外からの集客を図り、地域の活性化を進めています。



■ラ チッタデッラ

(第66回開催 平成24年2月13日)

「スポーツのまち・かわさき」の推進

ホームタウンスポーツを活用した 魅力あるまちづくりの推進

- Jリーグクラブ連携魅力づくり事業費 26,000千円
- アメリカンフットボールを活用したまちづくり推進事業費 12,010千円
- ホームタウンスポーツ推進事業費 5,474千円

国際陸上競技大会



写真提供：日刊スポーツ新聞

大規模スポーツ大会の開催

- 国際陸上競技大会等事業費 41,000千円
- トランポリンジャパンプラブ
チャンピオンシップ等事業費 3,140千円

スポーツを通じて、市民の川崎への愛着と誇りを育むとともに、川崎市の魅力向上や青少年の健全育成、地域経済やコミュニティの活性化など、魅力ある豊かな地域づくりを推進します。

川崎フロンターレ



アメリカンフットボール



(C) JAJA

© KAWASAKI FRONTALE
ホームタウンスポーツ推進パートナー



「魅力あふれるまち・かわさき」のその他の取組

- 川崎駅周辺商業ネットワーク事業費 19,910千円

「魅力あふれるまち・かわさき」の取組の一つとして、川崎駅周辺の商業拠点の集客や回遊性向上に繋がるカワサキハロウィン等の地元主体のイベントを支援し、都市ブランド力のある商業集積地の形成を進めます。



カワサキハロウィンでは、屋外装飾やPRの強化、パレード参加者の増加に対応した警備強化などにより、川崎駅周辺の賑わい創出を支援します。



5 区行政改革の推進に関する取組(主な取組)

本市では、市民にとって身近な行政機関である区役所が、行政窓口サービスの提供に加え、地域社会が抱えるさまざまな課題を市民との協働により解決できる「市民協働拠点」になることを目指し、区行政改革を推進しています。また、区役所自らが、地域からの視点を活かし、多様な主体との協働により、地域社会が抱える課題の解決や地域特性を活かしたまちづくりを推進します。

区行政改革に関連する主な予算



○ 区役所、支所・出張所等の窓口サービス機能再編の推進【310,251千円】

区役所、支所・出張所等の窓口サービス機能を見直し、効率的で利便性の高い窓口サービスを提供するため、区役所等庁舎の内部改修を行います。また、支所のバリアフリー化に向け、エレベータを設置する区役所快適化リフォーム事業を実施

す

○ 区役所等庁舎の計画的・効率的な整備【350,201千円】

幸区役所新庁舎の実施設計や事前工事を行い、整備工事に着手します。また、区役所、支所・出張所庁舎について、施設の補修・改修や設備の更新等を行い長寿命化を図ります。



各区における取組の主な予算

川崎区

○ 仮称東海道まちづくり文化・交流拠点管理運営検討事業 (局区連携事業)(新規)【2,500千円】

平成25年度の開館に向け、施設の効率的・効果的な管理運営等のあり方

○ 町内会・自治会活動支援事業(局区連携事業)(新規)【2,340千円】

町内会・自治会に対して掲示板の補修等の費用の一部を補助し、掲示板の整備促進を図り、地域コミュニティを強化するとともに、災害時における情報共有手段としての活用に取り組みます。



○ 区制40周年記念事業(新規)【2,699千円】

区制40周年を記念し、写真展、シンポジウム等のイベントを開催するとともに、新たに制定する「区の花」、「区の木」を活用して、区のイメージアップ、地域緑化を推進します。

○ 「音楽のまち・かわさき」推進事業【3,979千円】

「区の花」、「区の木」の制定を契機に、いつでも誰でもコンサートの内容をリニューアルし、より上質な音楽を区民に提供します。また、青少年を対象とした音楽イベントを開催し、「音楽のまち・かわさき」を推進します。



○ 川崎区子育てガイド・かわらばん事業【3,070千円】

育児に関する情報を掲載した子育て支援ガイドブック「さんぼみち」と子育て支援散歩マップの改訂版を発行し、子育て中の保護者の育児不安の解消や仲間づくりを支援します。

幸区

○地域の魅力発信事業(局区連携事業)【50,856千円】

区民会議の提言を受け、区の地域資源である夢見ヶ崎動物公園一帯の魅力を高め、区民が集い、憩いの場として、また、コミュニティ活動を推進する場として、活用されるよう取り組みます。

※主な内容:アクセス道の整備、草花の移植、樹木等調査など



○鹿島田駅周辺総合的環境整備事業(局区連携事業)【944千円】

町内会、小中学校など複数の地域団体が構成される協議会において、現状認識の共有化、望ましい地域環境のあり方を検討するとともに、放置自転車・美化対策を定期的実施し、鹿島田駅周辺の総合的環境整備活動を展開します。また、地域活動を担う人材発掘と育成を支援します。

○幸区制40周年記念事業(新規)【942千円】

幸区誕生40周年を記念し、ロゴマークの作成やスタンプラリーなどを実施して、区民の区への愛着を高めるとともに、区民同士が交流するきっかけづくりを行います。



○さいわい・はじめようエコ事業【4,392千円】

ごみの減量、リサイクル、地球温暖化対策など、地球環境に配慮した行動を「できることから始めよう」と呼びかけ、区民、企業等との協働によるエコの取

組みを進めます。こども環境展、環境作品コンクール、エコバスツアー、環境学習講座等を開催し、エコへの関心を高めるとともに、環境意識の普及・啓

中原

○スポーツを通じた地域活性化推進事業(局区連携事業)

【5,947千円】

「なかはらパンジーボウル」や「親子サッカードリーム教室」の開催など、区内のスポーツ資源を活かした地域交流の機会をつくることで、元気



○大型集合住宅住民組織支援事業(局区連携事業)【3,401千円】

区内大型集合住宅の住民組織形成に向けて、専門家による講座やシンポジウム、区民交流イベントを開催することで、意識啓発及び地域交流を推進し、自主的な活

動を促します。



○中原区STOPヒートアイランド事業(局区連携事業)

【6,344千円】

「仮称中原区民環境行動指針」で示された活動の普及啓発を行うとともに、地域・企業・行政が連携し、地球温暖化防止につながる区民の環境意識が向上する取組を推進します。

○中原区子育て支援推進事業【3,267千円】

地域で開催している親子の集いの場「子育てサロン」開設10周年を記念して、記念誌の作成やコンサートを開催するとともに、引き続き親子の仲間づくりや居場所づくりを促進し、子育てしやすい環境づくりを進めます。



区子育てイメージキャラクター「ミミ」と「ケロ」

○中原区区制40周年記念事業【7,694千円】

平成24年4月1日に迎える区制40周年を節目として、まちの発展の様子を記録に残す写真集を発行するとともに、住民がさらに地域に愛着を持つことができる取組を行います。

高津区

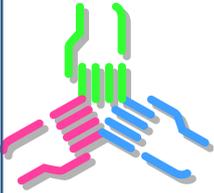
○「エコシティたかつ」推進事業(局区連携事業)【5,488千円】

「エコシティたかつ」推進方針にもとづき、学校ビオトープの整備及び区内の緑地における水の流れや生きものの調査活動を実施します。



○高津区防災まちづくり推進事業(局区連携事業)(新規)【12,533千円】

「高津区地域防災計画」の改定、官民協働のネットワークづくり、区災害対策本部体制の強化とともに地域防災拠点(区内中学校5校)へのLEDランタン・蓄電池の配備と停電に備えた室内塗装を庁舎内で実施します。



○高津区ふるさとアーカイブ事業(局区連携事業)【5,073千円】

高津のまちに関する資料(写真・刊行物等)の収集・保存・活用のある方を定めた「高津区ふるさとアーカイブ基本構想」をもとに、区制40周年を記念し、高津区の歴史を共有するための記念誌を発行します。



○高津区制40周年記念イベント事業(新規)【2,982千円】

区制40周年を記念してこれまでの区のあゆみを振り返るとともに、まちづくりの将来像を広く区民と共有していくため、記念イベント、写真展等を開催します。

○大山街道周辺整備活性化事業(局区連携事業)【5,543千円】

高津大山街道とその周辺の歴史的・文化的な資源を保全・活用するため「高津大山街道マスタープラン」を推進し、魅力的な空間創造と、地域活性化



宮前

○宮前区誕生30周年記念事業(新規)【2,906千円】

平成24年7月1日に迎える区制30周年を新たな飛躍に向けた節目の年と位置付け、これまで培ってきた歴史・文化・地域の魅力を再発見するとともに、これを広く区内外に発信し、区民としての誇りや一体感の醸成を図ります。



○坂道を活かした活力づくり事業(新規)【973千円】

マイナスイメージのある坂道を活用し、健康づくりやコミュニティづくりにつながる「坂道ウォーキングマップ」を作成し、地域への愛着、参加を促します。



○魅力あるスポーツ推進事業(局区連携事業)(新規)【2,195千円】

地域スポーツの人材育成・活用を進め、既存施設等を活用した事業を実施することで、より多くの区民がスポーツに親しめる環境を作ります。



みやまえ地域カルタ

○みやまえカルタ制作事業【1,734千円】

地域への愛着を育み、地域コミュニティの活性化を図るため、地域の「資源」や「宝」を題材にしたカルタを、地域が主体となって制作します。

○子ども包括支援事業【3,511千円】

野川・有馬地区の子ども・子育て拠点「こどもサポート南野川」で、いじめや不登校の子どもの居場所づくり、子育てサロンや子育て相談、フリースペースの提供などを行います。

多摩区

○観光振興・タウンセールス推進事業(局区連携事業)【12,570千円】

豊富な地域資源を活かした魅力あるまちづくりを推進するため、観光ボランティアガイドによるツアーや「藤子・F・不二雄ミュージアム」1周年記念イベント等を区民との協働により実施します。



○公園を拠点としたコミュニティづくり推進事業(局区連携事業)

【2,824千円】

公園を地域におけるコミュニティの拠点の一つとして位置づけ、公園に関するフォーラムの開催や公園活用事例紹介集の作成などを関係団体との協働により行います。

○公立保育所の地域支援推進事業(新規)【1,118千円】

区内公立保育所8園において、食育指導を含めた保育体験や子どもの発達に関する相談など、地域への子育て支援事業を行います。また民間保育所への運営支援や人材育成として、研修・行事支援、園児や職員との交流事業を行い、保育の資質向上を図ります。



○市民防災活動支援事業【611千円】

地域防災活動の中心的役割を担う自主防災組織の育成と区民等の防災意識の向上を図るため、防災指導者養成セミナー、日赤救急法基礎講座、防災フェアを開催します。

麻生区

○しんゆり・芸術のまち推進事業(局区連携事業)【7,388千円】

新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術関連施設や地域の団体などの地域

○麻生区市民活動支援施設活用事業(局区連携事業)【8,279千円】

「麻生市民交流館やまゆり」を、市民活動支援の拠点とし、運営主体である市民組織と協働して市民活動を支援します。



○いきいきまちづくり推進事業(局区連携事業)(新規)【1,000千円】

高齢者、障害者、介護者等がより便利で快適な環境で、いきいきとした生活をおくるため、「かわさき基準(KIS)」認証福祉製品等の紹介・展示やイベント等を通じた交流の促進を図ります。

○麻生区地域課題解決型提案事業(新規)【3,081千円】

地域課題の発見と解決を図るため、地域の団体等から地域課題の解決に資する事業提案を受け、審査により選定された事業を提案団体等に委託します。

○スポーツ・健康ロード整備事業(局区連携事業)【3,000千円】

区内のスポーツ資源を活用したまちづくりや区民の健康づくりを推進するため、柿生駅から川崎フロンターレ麻生グラウンドを通り栗平駅までの行程を「スポーツ・健康ロード」として整備します。

